



# アイランドシティ中央公園 インクルーシブな子ども広場づくり

## 第2回ワークショップニュース:基本プランの作成

### 第2回 プログラム

- 10:05 はじめに  
全体計画及び  
本日のプログラムの説明
- 10:10 グループ内自己紹介
- 10:20 前回のおさらい
- 10:30 現在の利用状況
- 10:40 公園全体の広場・遊具
- 10:45 整備基本方針・整備イメージ
- 10:50 広場の基本プランを考える
- 11:40 発表と評価
- 12:00 まとめ・さいごに



誰もが気軽に一緒に楽しめる遊び場「インクルーシブな子ども広場」の整備を行うこととなったアイランドシティ中央公園において、その整備内容の検討を行うためのワークショップを開催しました。

\* \* \* \* \*

第2回は、令和7年1月11日(土)に「基本プランの作成」をテーマに開催しました。

まずは、前回現地で確認したことを振り返り、「現在の利用状況」、「公園全体の広場・遊具の状況」について共有しました。

「インクルーシブな子ども広場」についての整備方針を確認した後、グループごとに「基本プラン」を考えました。お互いのグループのアイデアを受けて良かったところや共通点を共有しました。

## インクルーシブな子ども広場とは・・・



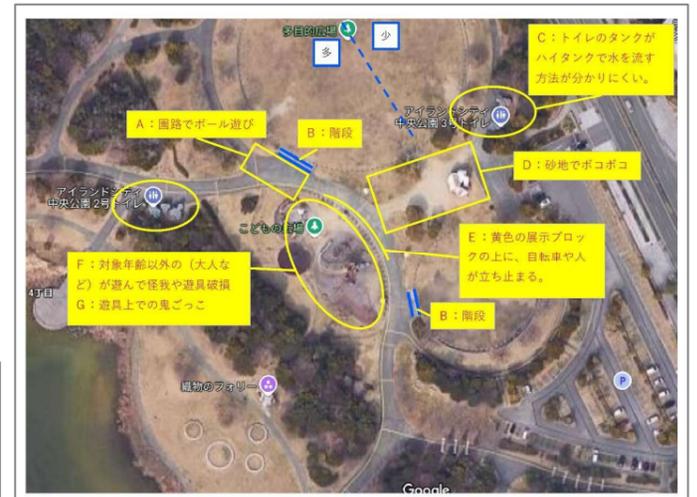
インクルーシブな子ども広場とは、  
「誰もが お互いを理解し 安心して笑顔で自分らしく遊ぶことができる場所」  
であり、  
「子どもの特性に応じた選択肢があることが必要」  
です。  
☞ 「整備にあたっては様々な配慮が必要」です。



②現在の利用状況：こどもの広場の現在の利用状況や管理運営状況などについて、指定管理者の立場から説明していただきました。



- ・春と秋に利用者が多い
- 【管理者側の配慮事項】
- ・犬の糞、ノーリード、ロンググリードへの対策
- ・キックボード、ストライダーの安全利用
- ・マンション側の夜間利用
- ・風が強い地域で、既存サインもあり、読み物が増えない路面サインがよい



- 【管理上の問題点】
- ・ B：階段で車いすでは降りられない
  - ・ C：トイレの使い方が分からず、無理に使い壊される
  - ・ D：砂地でデコボコし通りにくい
  - ・ E：駐輪場が西側にしかないため、園路等に停める  
⇒利用者としては盗られないように目につく所に停めておきたい
  - ・ 既存の安全柵に座るため、壊れる



### ワークショップ流れ

- 第1回  
令和 6. 12. 13(土)10:00~12:00  
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん  
「現地確認とアイデア出し」
- 第2回  
令和 7. 1. 11(土)10:00~2 時間程度  
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん  
「基本プランの作成」
- 第3回  
令和 7. 2. 2 (日)10:00~2 時間程度  
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん  
「プランのまとめ」
- 第4回  
令和 7. 2. 22(土)10:00~2 時間程度  
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん  
「最終プランの確認」

①自己紹介：「わたしの良いところ」をお題に、グループ内で自己紹介し、グループ名を付けました。

グループ内自己紹介

じゃがバター

じゃがバター

グループ名 『いい公園を作ろう会』

### 第3回のご案内 / 申込み・問合せ先

令和7. **2.2 (日)10:00~** 2時間程度 @アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん  
「計画案をひとつに絞ろう」

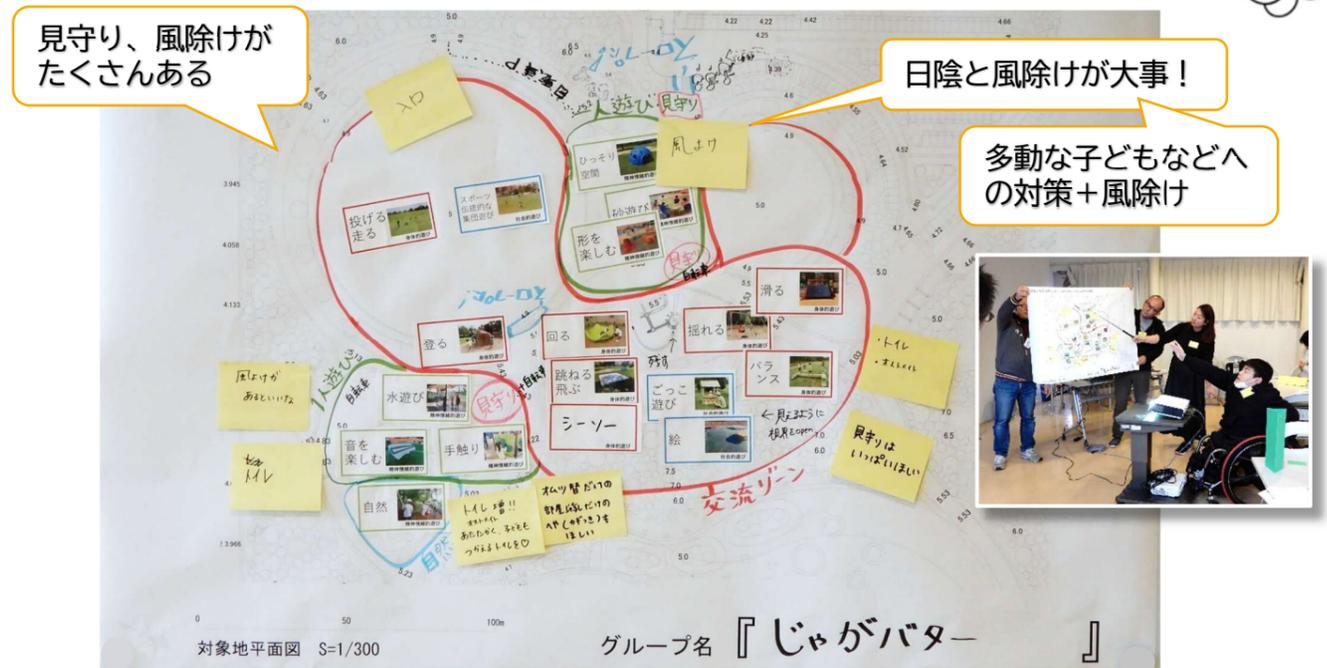
- 申込み・問合せ先  
福岡市役所 公園部 整備課 (担当：雨宮・中川)  
メール koenseibi.HUPB@city.fukuoka.lg.jp  
電話 092-711-4410

1/30(木)まで  
参加者募集中!



介助が必要な方やお子様連れでも安心してご参加いただけるよう配慮いたします。必要な方はお早めにお申し込みください。

③基本プランの作成：公園全体の広場及び遊具の状況と子ども広場整備の基本方針を踏まえ、現在の既存の遊具のあり方も含む基本プランをグループごとに考えました。さらに、お互いのプランの良かった点を発表しました。 ※吹き出しはお互いのプランの良かった点



ゾーン分けの理由

- ・小学生と幼児でゾーンを分けつつ、幼児用は駐車場に近い位置に
- ・自然遊びゾーンは既存の樹林地を活用+植物近くに水遊びを設けて水を無駄なく活用
- ・見守りゾーンは園路を塞がない場所に離して配置

遊びの種類を選んだ理由

- ・できたら新しくしてほしい。複合遊具は同等のものを設置

その他周辺施設アイデア

- ・子ども広場のトイレ2箇所は総入れ替え
- ・トイレを駐車場から幼児用交流遊びゾーンへの動線に増設、または移設
- ・駐車場からの動線を確保するために既存の砂地を活用(園路と駐輪場整備)

その他

- ・駐輪場を確保する



●遊びの種類

ゾーン	身体的遊び	精神情緒的遊び	社会的遊び
ひとり遊び	○	○	
北側	-	・ひっそり空間	-
交流遊び	○		○
・駐車場近く 幼児用 ・既存小学生用	小学生用交流遊びゾーン ・滑る・揺れる・回る・登る・跳ねる、飛ぶ	幼児用交流遊びゾーン ・砂遊び・音・手触り	・ごっこ遊び
自然遊び	○	○	○
既存樹林地	-	・水遊び・自然	-

これらのご意見をもとに作成した事務局案を次回まとめます



ゾーン分けの理由

- ・多目的広場も含めた交流遊びゾーン
- ・ひとり遊びゾーンは分けて配置
- ・見守りゾーン、駐輪場は分散してたくさん配置

遊びの種類を選んだ理由

- ・大きい複合遊具は残す
- ・ボール遊びなどは大きい多目的広場。北側に入口整備

その他周辺施設アイデア

- ・バリアフリートイレとは別に授乳室、おむつ替え台を整備(鍵付)。子ども用トイレを増設
- ・身障者用駐車スペースを現在階段の辺りに設置し、階段もスロープに変更
- ・見守りは駐輪場も併せてたくさん設置。風除けが必要

その他

- ・池が見えるように樹林地を透かす

●遊びの種類

ゾーン	身体的遊び	精神情緒的遊び	社会的遊び
ひとり遊び	○	○	
既存砂地	-	・ひっそり空間・砂遊び	-
北側緑地		・水・音・手触り	
交流遊び	○		○
既存遊具	・滑る・揺れる・回る ・登る・跳ねる、飛ぶ ・バランス・シーソー	-	・ごっこ遊び ・絵
大きい多目的広場	・登る(階段→スロープ) ・投げる、走る		・スポーツ、伝統的な集団遊び
自然遊び	○	○	○
2号トイレ前樹林地	-	・自然	-

